

平成 29 年度 「地域における障害者スポーツ普及促進事業」 委託業務成果報告書 (神戸市)

1. 実施事業 (P. 1)
2. 成果・課題 (P. 2)
3. 【別紙 1】選手発掘事業
～パラ・スポーツ王国 HYOGO&KOBÉ “夢プロジェクト 2017”～ (P. 3)
4. 【別紙 2】知的障害者アイススケート体験教室 (P. 6)
5. 【別紙 3】障がい者スポーツ交流会 in 福池 (P. 9)
6. 【別紙 4】障害者スポーツ地域展開事業 (P. 10)

1. 実施事業

平成 29 年度の事業として以下の事業を実施した。(2)については、神戸市社会福祉協議会(障害者スポーツ振興センター)に再委託して実施した。

(1) 実行委員会の開催

本市の障害者スポーツ振興の取り組みについて、各競技団体代表者を中心とした意見交換の場として平成 29 年 10 月 12 日に実施した。

特に、障害者スポーツ選手発掘事業として前年度より継続して開催した「パラ・スポーツ王国 HYOGO&KOBE “夢プロジェクト 2017”」について、前年度の反省点、改善点等を重点的に確認・検討を行った。

【出席者の主な意見】

- ・障害者スポーツに対する理解を広め、競技者を増やすためには更なる周知・啓発が重要である。
- ・前年度は市内の小学校行事と日程が重なっており、参加者数にも影響があった。事業開催日を検討する際には考慮すべきである。
- ・事業運営をサポートしていただくボランティア団体との事前打合せが充分でない場合がある。
- ・車椅子での参加者への配慮として、駐車場の準備なども必要なため、実施会場の理解・サポートも重要である。

(2) 地域における障害者のスポーツ参加促進に関する実践研究

①障害者スポーツ選手発掘事業(別紙1参照)

「パラ・スポーツ王国 HYOGO&KOBE “夢プロジェクト 2017”」を県市協調で開催。北区にある福祉交流ゾーンであるしあわせの村一体を使い、屋内外で 16 種目の障害者スポーツの体験会を実施した。女子車いすテニスの上地結衣選手を招いた車いすテニス教室や各競技団体による競技体験、障害福祉サービス事業所による物品販売、体験者への缶バッジの提供等、障害者スポーツを楽しく体験できる機会の提供を実施した。

②冬季障害者スポーツ教室(別紙2参照)

「知的障害者アイススケート体験教室」をポートアイランドスポーツセンターサブスケートリンクにおいて実施。28 年度に続き、市内にスケートリンクを有するという立地条件を生かし、体験する機会の少ない冬季スポーツのうちアイススケートの体験教室を、知的障害児者を対象に、競技団体の協力を得て実施した。

③障害者スポーツの地域展開事業(別紙3および別紙4参照)

「障害者スポーツ交流会 in 福池」を開催。東灘区福池地区において、小学校の体育館を利用して、地域団体の協力のもと、ビームライフル、フライングディスク、ボッチャ等の体験会を実施した。また、29 年度の新たな試みとして、兵庫区役所、西体育館において、競技団体の協力のもと、吹き矢、車椅子バスケットボール等の体験会を実施した。

2. 成果・課題

(1) 実行委員会

継続的に実施している事業の内容や結果について、関係者の声を聞き、具体的な検証をする場として実施できた。今後も事業の妥当性や実施結果を振り返り、当事業の趣旨を踏まえた検討を重ねる場として継続的に取り組んでいく。

(2) 地域における障害者のスポーツ参加促進に関する実践研究

29年度は、選手発掘事業として前年度に引き続き、「パラ・スポーツ王国 HYOGO&KOBE “夢プロジェクト2017”」を開催し、障害の有無にかかわらず多くの方に多様な障害者スポーツを体験する機会を提供することができた。また、多くの種目の競技団体が交流する貴重な場にもなっており、今後も発展的に継続していくべき事業と考える。

冬季障害者スポーツ教室事業では、3年目となる知的障害者アイススケート体験教室を開催した。これまで教室事業になかった冬季スポーツの体験機会を提供することができ、一定の成果はあったものの、事業の継続にあたっては専門的な競技のため、スタッフや会場の確保などの課題も残った。

地域展開事業としては、東灘区福池地区において、以前に引き続き障害者スポーツの体験交流会を実施した。回数を重ねるごとに、地域団体の主体的な動きによりスムーズにイベントが実施できるようになってきており、身近な地域で障害者スポーツに親しめる環境が整備できてきたといえる。また、そういった地域を広げていくため、29年度は新たに兵庫区役所と西体育館で障害者スポーツの体験交流会を実施した。スポーツ推進委員や地元の方に参加いただき、身近な地域で障害者スポーツに親しめる環境整備のきっかけ作りができたと考えられる。今後もこういった地域交流事業への協力や、新たな地域への普及に向けた展開を検討していきたい。

選手発掘事業～パラ・スポーツ王国 HYOGO&KOBE “夢プロジェクト2017”～

1. 事業概要	日 程	平成 29 年 1 1 月 1 1 日（土曜日）	
	会 場	しあわせの村 （神戸市北区しあわせの村 1 番 1 号）	
	主 催	兵庫県/神戸市/兵庫県障害者スポーツ協会/神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター こうべ市民福祉振興協会	
	協 力	KOBE JETS/兵庫県車椅子バスケットボール連盟/兵庫県ゴールボール協会/兵庫県ブラインドサッカー協会 神戸風見鶏バドミントンクラブ/T&F.netKOBE/兵庫県ボッチャ協会/神戸市障害者射撃協会/兵庫県車 いすテニス協会/神戸市身体障害者アーチェリー協会/兵庫県トライアスロン協会/兵庫県障害者タデムサイクリング協 会/兵庫県障害者卓球連盟/兵庫県卓球パレード連盟/兵庫車椅子ローンボールクラブ/神戸市障害者フライング ディスクゴルフ/兵庫県電動車椅子サッカー協会/ひょうご障害者スポーツ指導者協議会	
受講対象者	一般市民（神戸市内・外・年齢・障害を問わない）		
2. 事業の目的	2020 年東京パラリンピックに向け、障害者スポーツの普及と身近な場所での障害者スポーツに取り組める環 境作りに向けての啓発を目的とする。		
3. 参加者 協力数	参加人数 1,504 名 協力人数 119 名 （計 1,623 名） 【参加者内訳】車椅子バスケットボール：96 名 / シッティングバレーボール：72 名 / ゴールボール：64 名 / 陸上：40 名 ブラインドサッカー：79 名 / バドミントン：140 名 / 卓球：104 名 / アーチェリー：70 名 / 射撃：118 名 車椅子テニス：57 名 / フライングディスク：104 名 / タデムサイクリング：141 名 / ボッチャ：64 名 ローンボール 83 名 / パネル展示：116 名 / 電動いすサッカー：88 名 / 卓球パレード：68 名 【協力者内訳】各競技団体 90 名 / ボランティア 19 名 / スタッフ 10 名		
4. 事業実施の様子 （写真）			
	① 開始式	② 車椅子テニス	
			
	③ 射撃（ビームライフル）	④ ブラインドサッカー	
5. 競技の総評と 反省・今後の 取り組み	16 団体の協力のもと、15 競技を「しあわせの村」全体を使って行うことで訪れた方々にも障害者スポーツを 見る、体験する、知る、きっかけづくりとなった。競技団体のつながりも、開催を重ねる事に増え、 横のつながりが深くなったように思う。2020 年の東京パラリンピックに向け、障がいのある人もない人も 障害者スポーツを多く知っていく為に今後もこのようなイベントを開催し、周知していく必要がある。		

障がい者スポーツを 体験してみませんか？

障がい者スポーツって、どんな種目があるの？ どうやってやるの？

実はいっぱい種目もあるし、それぞれ独特のルールがあってとっても楽しいんです！

障害のある人もない人も、おじいちゃんおばあちゃんからチビッコまで、
ぜひ一度やってみませんか？ 新しい発見があるかも！



兵庫県マスコット
はばタン



パラ・スポーツ王国

「国際義肢装具協会 (ISPO) 世界大会2019」プレイベント

HYOGO & KOBE

“夢プロジェクト 2017”



アーチェリー



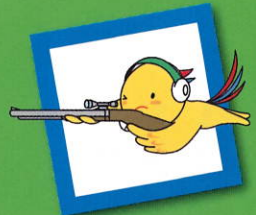
シッティングバレーボール



卓球



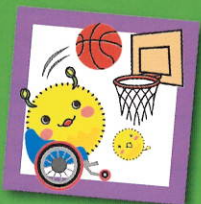
バドミントン



ビームライフル



フライングディスク



車いすバスケットボール



ゴールボール



ボッチャ

一例です。
他にも色々
あります！

平成29年 **11月11日** (土) 10:00~16:00 in しあわせの村



物品販売も
しているよ!!



体験して
バッジをゲット!!

主催 兵庫県 / 神戸市

兵庫県障害者スポーツ協会 / 神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター / こうべ市民福祉振興協会

協力団体

KOBE JETS・兵庫県車椅子バスケットボール連盟・兵庫県ゴールボール協会・兵庫ブラインドサッカー協会
T&F.netKOBE・神戸風見鶏バドミントンクラブ・兵庫県ボッチャ協会・兵庫県障害者タンDEMサイクリング協会
神戸市障害者射撃協会・兵庫県車いすテニス協会・神戸市身体障害者アーチェリー協会・兵庫県トライアスロン協会
兵庫県電動車椅子サッカー協会・兵庫車椅子ローンボウルズクラブ・神戸市障害者フライングディスクサークル
兵庫県障害者卓球連盟・兵庫県卓球バレー連盟・ひょうご障害者スポーツ指導者協議会



参加申込書

FAX: (078) 271-5367

事前申し込みは、FAXにてお申込み下さい!



参加される方の名前	年齢	性別	障害の有無

緊急時に連絡が取れる方の名前	連絡先

参加したい種目に○をつけてください!

(12:30 ~ 13:30 まで休憩時間をいただきます。)

場所	時間	種目	参加 (○)
体育館 	10:00~12:30	ゴールボール	
		ブラインドサッカー	
		卓球	
		卓球バレー	
	13:30~16:00	シットティングバレーボール	
		車いすバスケットボール	
		電動車いすサッカー	
		バドミントン	
運動広場	10:00~12:30	フライングディスク	
	13:30~16:00	陸上	
研修ホール	10:00~12:30	ボッチャ	
	13:30~16:00	射撃	
アーチェリー場	10:00~12:30	アーチェリー	
テニスコート	10:00~16:00	車いすテニス	
ローンボウルズ場	10:00~16:00	ローンボウルズ	
村内	10:00~16:00	タンデムサイクリング	

※競技によっては、当日開催出来なくなる場合がございます。ご了承くださいませようお願いいたします。

〈申込・問い合わせ〉
 〒651-0086 神戸市中央区磯上通 3-1-32
 TEL (078)271-5330 FAX (078)271-5367
 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター
 〈担当〉大久保、奥野



【しあわせの村 地図】

～知的障害者アイススケート体験教室～		
1. 事業概要	日程	平成 30 年 3 月 21 日 (水・祝)
	会場	ポートアイランドスポーツセンター サブスケートリンク (神戸市中央区港島中町 6-12-1)
	主催	神戸市 / 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター
	受講対象者	知的障害児(者)で小学 4 年生以上の方
2. 事業の目的	地域の対象者に氷上で体を動かし、アイススケートに親しむ機会の提供。ひいては、神戸市の障害者スポーツ参加の可能性を広げ、障害者の福祉の向上に寄与することを目的とする。	
3. 参加者 ボランティア数	参加者 27 名 ボランティア数 7 名 【内訳】神戸市障害者スポーツリーダー 3 名 / 学生ボランティア 2 名 オージースポーツ神戸福祉スポーツセンタースタッフ 2 名	
4. 事業実施の様子 (写真)		
	①初めは壁につかまって移動します	③参加者とボランティアで手を繋いで滑走
		
	②マンツーマンでリンク内に入ります。	④最後に集合写真を撮影
5. 競技の総評 と反省	今回で 3 回目の開催となり、平昌オリンピックの影響もあってか参加者が昨年度より増え、定員に達した。また、例年の反省点もふまえ、リンク内に入る時間を少しでも多くできるように努めた。参加者はリンクに入ると、氷上での感覚に戸惑う様子が見受けられたが、上手くコーチ及びスタッフがフォローし、終始楽しんでもらったように思える。	
6. 今後の取組	昨年度同様、ボランティアスタッフの確保が必要。アイススケートという専門的な競技になるので、神戸市内のアイススケート部とのコンタクトを行い、ボランティア募集の周知を早い時期から依頼しておく。また、大会等(学生の大会)が被らない時期の選定により、多くのボランティアの確保が見込める。	

参加者
募集!!



今年も開催!!!



参加費
無料

アイススケート教室

ICE SKATING LESSON

障害者スポーツ教室



奮って参加下さ〜い!!!



日時 平成30年3月21日(水・祝) 受付9:00、10:30終了予定

会場 神戸市立ポートアイランドスポーツセンターサブリンク
(神戸市中央区港島中町6-12-1)

対象 知的障害児(者)で小学4年生以上の方(療育手帳所持者)

主催：神戸市／(社福)神戸市社会福祉協議会

アイススケート教室

ICE SKATING LESSON

障害者スポーツ教室

アイススケート教室では、参加者が氷上で体を動かす楽しさやスケートに親しんでもらうことを目的としています。コーチ・ボランティアの方が、靴の履き方から滑りの基礎を指導します。また親子での参加も可能です。みなさまの参加、お待ちしております。

参加費

無料

(※ただし、スケート靴の貸出料は参加者負担)

定員

20名

申込方法

下記、申込記入欄に必要事項を記載の上、当センター(障害者スポーツ振興センター)宛にFAXでお申込みください。また、電話もしくはメールにて受付可能です。申込の際に、名前・年齢・障害の程度・住所・連絡先をお伝えください。



申込締切日：平成30年3月12日(月)まで

TEL:(078) 271-5330 / FAX:(078) 271-5367

E-mail : office@kobesad.jp

..... お 申 込 欄

(ふりがな) 名 前		性 別	男 ・ 女
		年齢(学年)	
住 所	〒 —	連絡先	
障害の程度			
保護者(付添者) の参加	有 ・ 無		

～障がい者スポーツ交流会 in 福池～		
1. 事業概要	日程	平成 29 年 11 月 23 日（木・祝） 10：00～13：30
	会場	神戸市立福池小学校 体育館 （神戸市東灘区本山南町 4 丁目 4-28）
	主催	障がい者スポーツ交流会 in 福池 実行委員会 （福池ふれあいのまちづくり協議会、福池小学校、東灘区役所、東灘区社会福祉協議会、障害者スポーツ振興センター 他）
	協力	福池防災福祉コミュニティ、西青木連合自治会 他
	受講対象者	神戸市東灘区内に在住の方（年齢、障がいの有無を問わない）
	種目	チームライフル、フライングディスク、ボッチャ、卓球バレー、輪投げ
	講師	神戸市障害者射撃協会、神戸市障害者フライングディスクサークル
2. 事業の目的	障がいのある方もない方も参加できるスポーツを通じて交流を深めることで、地域への障がい者スポーツの普及と啓発を図り、障がい者の社会参加の促進と、障がい者に対する正しい理解を深めることを目的とする。	
3. 参加者	142 名 【内訳】障がい児・者 63 名、児童生徒 71 名、来賓等 8 名	
4. 事業実施の様子（写真）		
	① チームライフル	
		
	② ボッチャ	③ フライングディスク
5. 競技の総評と反省	<p>今回で 5 回目の開催となり、地域の関係団体を軸に、準備から片付けまで行うことができた。チームライフルとフライングディスクは、競技団体に指導を依頼し、安全に体験できる環境ができていた。例年の反省点を生かし、順番待ちの番号札を作成するなど、よりスムーズに全種目を体験できるような工夫がされていた。会場となった小学校の児童にも、ボランティアとして競技体験の補助や運営に関わることで、障がい者への配慮や、その方にあったルールの工夫等を学んでもらう良い機会になったと思われる。地域の多くの方の工夫ある関わりで、あたたかい雰囲気で開催でき、体験する側・運営する側両者から「来年も参加したい」という声を多数いただいた。</p> <p>課題としては、重度障がい者でも楽しめるような環境づくりや、まだ障がい者スポーツを知らない・体験したことがない方への広報活動等が挙げられる。</p>	
6. 今後の取組	<p>今後は東灘区以外の地域においても、同様の障がい者スポーツイベントが開催できるよう、各区とも連携し、地域における障がい者スポーツのさらなる普及・啓発を図っていきたい。</p>	

障がい者スポーツ地域展開事業		
1. 事業概要	日 程	①平成 30 年 2 月 10 日（土曜日） ②平成 30 年 2 月 11 日（日曜日）
	会 場	①兵庫区役所公会堂（神戸市兵庫区荒田町 1-21-1 地階） ②神戸市立西体育館（神戸市西区春日台 5 丁目 436）
	主 催	①兵庫区社会福祉協議会 ②神戸市立西体育館
	共 催	①・②とも 社会福祉法人 神戸市社会福祉協議会 障害者スポーツ振興センター
	協 力	①兵庫県身体障害者吹矢協会・神戸市立須佐野中学校 ②近畿車椅子バスケットボール連盟・西区スポーツ推進委員
	対 象 者	一般市民（神戸市内・外・年齢・障害を問わない）
2. 事業の目的	障害者スポーツの普及と身近な場所での障害者スポーツに取り組める環境作りに向けての啓発を目的とする。	
3. 参加者 協力数	参加人数 120 名 協力人数 30 名 （計 150 名）	
	【協力者内訳】 競技団体：6 名、神戸市立須佐野中学校 5 名、西区スポーツ推進委員 7 名	
4. 事業実施の様子 (写真)		
	① 兵庫区公会堂（吹矢）	
		
	② 西体育館（車いすバスケットボール）	③ 西体育館（バスケット練習）
5. 競技の総評と 反省・今後の 取り組み	<p>身近な地域でのイベントという事もあり、地元の方々が多く集まった。</p> <p>また、普段より地域での活動をしている方々に協力をいただく事で、競技団体をはじめ主催者との関わりをもつきっかけとなり、スポーツ推進委員の活動の場所を拡大し連携をとるきっかけ作りにもなった。</p> <p>今後地域での障害者スポーツを普及していくためにも、そういう方との関わりを多くもつことが必要となってくる。</p>	